

生きることを 支援する



～失語症者対象デイサービス
「ことばの泉」の運営を通して～



■ 研修講座のご案内

堺市の「デイサービス ことばの泉」は失語症等でコミュニケーションが困難な方のデイサービスです。同じ後遺症を持つ方々が一日を共に過ごされ交流を持ち、生活リハビリや頭と言葉を使う活動等が行われています。個別の取り組み・小グループ活動・全体活動などによりコミュニケーション能力の獲得をはかると共に、生きる活力や楽しみを見出すことが目的です。



運営者の石原明美先生（言語聴覚士）は、長年医療の世界で患者さまをサポートされてきました。退院後に集える場の必要性を痛感していたところ、退院していく患者さまやご家族、自宅にいらっしゃる方々に熱望されて「ことばの泉」を開設されました。



今回は、石原先生をお迎えして、デイサービス開設に至るまでの経緯や活動の様子、今後の課題などについてお話いただきます。

生活機能レベルの低下に直結する「生活不活発病」は、動かないことから生じます。生活不活発病の予防や回復に必要なことは、社会参加の場を持ち、生きがいのある充実した生活を送ることです。しかし、麻痺やコミュニケーションの障害を持っていると、ご本人が躊躇・遠慮されることもあるでしょう。そして何より参加の場が見つからないことが最大の問題です。「どこにも行くところがない」「何もすることがない」このような状況はどうしたらよいのでしょうか。担当する患者さんがせつかく良くなって退院されるのに、退院後の生活が気にかかることはありませんか？

コミュニケーションを重視したデイサービスの必要性は高いものの、まだまだ数が少ないのが現状です。退院後に何が起きているのか、どんなサポートが必要なのか、今自分達に何が出来るのか、共に考えてみたい方、是非ご参加ください。

講師

デイサービス ことばの泉
言語聴覚士 石原明美先生



- 日時** 2014年3月15日(土) 13:30～15:30
- 会場** 大阪保健医療大学2号館(大阪リハビリテーション専門学校)
〒530-0043 大阪市北区天満1-17-3
- 参加費** 無料
- 申込** 氏名・勤務先名・連絡先(電話)を明記の上、
st-senkouka@ohsu.ac.jp まで
メールでお申し込み下さい。
申込み締め切りは、3月10日(月)とさせていただきます。

